

# 篠山市公民館だより 第35号 四季の森通信

発行元  
篠山市立中央公民館  
篠山市網掛429  
TEL079-594-1180  
館長 谷掛 昭二  
平成30年12月21日

## 平成30年度篠山市成人式

まもなく開催 篠山市成人式  
実行委員一丸となって、着々と準備中です!

今春から成人式実行委員として集まり、6月から準備を進めてきました。多くのご参加をお待ちしています。

○と き：平成31年1月13日(日) 受付13:30~

○場 所：たんば田園交響ホール

○対 象：平成10年4月2日生~平成11年4月1日生の篠山市在住者

○案 内：対象者には10月上旬に案内文書を発送しています。市外在住者で参加希望の方は事務局(城東公民館)までお知らせください。案内文書を送付いたします。

○問合せ：城東公民館 電話079-556-3171

募集 中  
川柳  
第35回  
お題 「スマホ」北野哲男選

応募数 16名39句  
最優秀句

一日を畳むスマホの蓋閉じる  
住山 松本一等

(評価ポイント)スマホがすでに生活の必需品となつていくとかがえる句

優秀句  
スマートホン頭と指が忙しい  
野間 竹本恵美子

核家族繋ぐラインへありがとう  
味間南 河南利尚

「ねえママ」と話かけてもママスマホ  
立町 五十川順子

☆ どこでも見られますがアナログ派の婆々には腹立たしい

☆ 題を詠み込まずにスマホの句ができました

☆ たどたどしい使い方が見える句

☆ 次号のお題「平成」1月20日×切

中央公民館・城東公民館・多紀支所・西紀支所・今田支所まで持参・郵送・FAXでご応募ください。  
句とお名前にふりがなを書いてください。  
また、お一人様2句までの応募とさせていただきます。

## 一生勉強一生青春 Vol.24

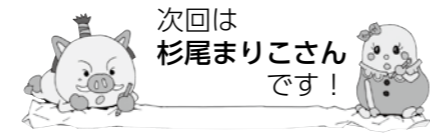
生涯学習活動にまっしぐら！懸命に励まれている方を「数珠つなぎ方式」でご紹介します。今回登場した方が「エールを送りたい」と思う人を、次回ご紹介します。…次は、あなたかも！?

### 東浦 敏和さん (小田中)

### 「気のあう仲間との時間は、息抜きにも 勉強にも いろんな力にもなる」

篠山に全国レベルの綱引チームがあることをご存知でしょうか。「ささやまTWC (Tug of War Club)」です。東浦さんは、チーム員が大幅に入れ替わった5年前に、仕事で付き合いのある方に誘われ入団されました。また「村雲登山部」「村雲二輪快(かい)」にも所属。他にも野球、空手、ゴルフと多岐にわたりスポーツをされています。

ささやまTWCは、今年の県大会で準優勝し、全国の準優勝チームが集まるリーグ戦へ進出しました。そこでベスト8に入り、チームとしても5年ぶりとなる全日本選手権への出場切符を手に入れることが出来ました。綱引はきついスポーツです。辛い練習も、気の合うメンバーと出会える楽しみで乗り越えられます。また地元サークルでは、世代を超えた考え方の違いや、方言や風土、昔の景色などが知れて楽しいです。知った話は、いつか機会があれば誰かに伝えたいです。会の皆さんの息子になったようで、しゃべるだけで勉強になりますし、温かく居心地がいいです。好きな山は「ハケ尾」「小金ヶ嶽」。山頂の景色を見ながらのコーヒーやカップラーメンは最高!トレラン(トレイルランニング)にも挑戦したいです。



次回は 杉尾まりこさん です!  
次のバトンはこの人に託します!

今年は、四季の森会館が30周年を迎えました。建設当時は、ホロンピア88が盛大に開催され、まだ、あまり知られていなかった黒枝豆を来場者に提供したところ「ほくほくして甘くておいしい」という評判が広がり、現在の「丹波篠山黒枝豆」という特産物に育っていったとのこと。味まつりを始め今年の各地での秋の味覚まつりでは、異常気象による品薄と相まって早々に品切れになっていました。四季の森会館では、丹波たんなん味覚まつりも30回目を迎え、当時から使っている、人がすっぽり入れるほど大きい大鍋は今も健在で、今年もたくさんの黒枝豆を茹で上げ、来場者の方々に喜んでいただけました。この大鍋は、阪神淡路大震災の時には現地で炊き出しに使われたという逸話も持っています。わずか30年ですが、そこには笑顔や希望がいっぱい詰まっています(直)

編集後記

## 募集 中 第6回 ささやまあるある博覧会

### こここっ!?

「篠山のおいちゃん言葉」の特徴には語尾に「こ(う)」を使うことが数多くあります。例えば「ここですか?」は「こここ(う)?」となります。過去に紹介した言葉(太字部分)も交えた「篠山のおいちゃん」の会話に耳を傾けてみましょう。



## 募集 中 第6回 篠山のむかしばなし実物写真館

### 安口の枕状溶岩露頭と愛宕さんのおまつり



◇ 枕状溶岩 ◇  
玄武岩質の溶岩流が水中で冷却固結した岩体の一種。丸太状または俵状の団塊の積み重なりからなる。中心部に放射状の節理がある。

国道372号福住上交差点を東へ約1.5kmほど行くと、左手に赤茶けた巨石が見えます。これは「枕状溶岩」と言われ、2~3億年前に、水中で流れ出した溶岩が固まり、後に地上に露出したもので、学術的にも貴重なものだそうです。昔は、小高い丘の一部だったそうで、終い盆の日に、「愛宕さんのお祭り」として、その丘の上で松明を焚き、安口集落各戸の玄関先でその火をもらい、送り火にしていたそうです。今では、構造改善などで丘が削られ、この巨石が露出していますが、おまつりは地元の人々に脈々と受け継がれています。朝日を受けた姿は、オーストラリアの原住民アボリジニの聖地「エアーズ・ロック」のようです。

= 作品・写真など募集しています =  
P1、4の☆☆☆印のついている3つのコーナーは、読者参加型の企画です。ご自身の作品や、身の回り気になる情報がありましたら、ぜひとも公民館の職員にお知らせください。ご協力をお願いします。  
《中央公民館:TEL594-1180 FAX594-1174》《城東公民館:TEL556-3171 FAX556-3914》《各支所もOK》



# 四季の森生涯学習センター設立30周年企画

四季の森生涯学習センターの西館が設立30年が経ちました。昭和から平成になって、もうすぐ30年が経とうとしています。世の中では様々な出来事が沢山あったように思いますが、この四季の森生涯学習センターにもさまざまなことが起こりました。その30年を年表にし、四季の森生涯学習センターの歴史を紐解きながら、世の中の出来事を振り返り、さらに未来への希望を覗いてみましょう。

四季の森生涯学習センターの歴史

四季の森会館ができた翌年に私が事務局をしておりました食文化センター友の会が誕生しました。友の会では、月例会やイベント参加を通じて郷土料理の伝承と開発、食文化についての研修を重ねてきました。また、クリスマスシーズンには、クリスマスディナーパーティーをしていました。友の会での活動は活気があって楽しかったです。



友の会 元事務局 田中のぶ子さん

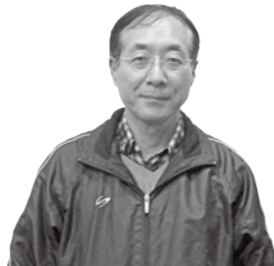


↑(多目的ホールでのクリスマスディナーパーティーの様子)

私が来たときは、草木が生い茂ってました。辺りは駐車場と田んぼが多くて今みたいな住宅は無かったです。その時から私の仕事は生い茂った草木等の整備でした。



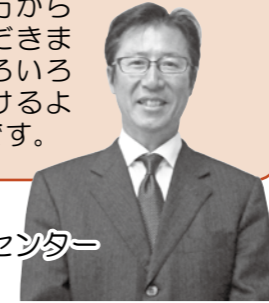
四季の森の守護神のような存在 奥山幸治さん



四季の森アートプロモーション創設者 出口立世さん

私も当時からホールスタッフとして働いています。昔は、ドライブインシアターなんてのもありました。

私は、2017年(平成29年)の4月から館長として四季の森生涯学習センターに配属されました。その前に勤めていた部署で篠山市の高校生に向けた企業説明会を行うために多目的ホールを利用したことがありました。四季の森の館長になる半年ほど前でしょうか。臨機応変に対応しながら、完璧な仕事をするその時の舞台スタッフの方々と一緒に仕事ができることをうれしく思います。当時、企業紹介をした企業の方からお褒めの言葉をいただきました。このようにいろいろな方に喜んでいただけるよう今の仕事に奮闘中です。



現在四季の森生涯学習センター館長 谷掛昭二



↑今の四季の森生涯学習センター

## 未来の四季の森生涯学習センターに望むことは…

「食を通してふるさとの良さを次の世代に届けたい」という気持ちでみんな一生懸命でしたよ。この食文化センターの施設は、オールステンレスの調理設備とか丹波の特産品をデザインしたステンドグラスを使った窓とか、どこにも負けない素晴らしい施設です。今後ここを篠山市の食文化の中心として、郷土の味を若い人に繋いで行ってほしいです。



今以上に、もっと地域に開かれた施設になってほしいです。今でもたまに問い合わせがあるんです。「四季の森生涯学習センターとはどこのことですか?」と。これは市内の方から頂いたことのある質問です。まずは、知名度を上げて市内だけでなく市外の方々にも利用してほしいです。まだまだ、ホールでも楽しいことをしていきたいです。



今も昔も地域に密着した親しみやすい施設、それが四季の森生涯学習センターだと思います。これから施設がだんだん古くなっていきますが、お年寄りから若い方まで親しまれるだけでなく、愛されるような四季の森にしていきたいです。そして、20年30年後もそのままの姿で残っていてほしいです。



約30年、四季の森生涯学習センターで働いてきました。そのおかげで今では、建物や公園、石垣や植木に至るものすべてに情ができました。働けることに感謝していますし、今の仕事に誇りを持っています。これからも、多くの方にも愛着を持ってもらえる施設になってほしいと思います。



設立当時の様子を知る人は…



↑(坂本廣子著「村おこしは包丁のリズムにのって」農文協より)

ひょうご食と緑の博覧会開催 四季の森会館 西館誕生

1988年 昭和63年

丹南公民館が入る 四季の森生涯学習センターへ改名

2002年 平成14年

四季の森生涯学習センター 東館誕生

2006年 平成18年

丹南公民館から中央公民館変更 公民館が6館から2館へ

2009年 平成21年

四季の森生涯学習センター 誕生30周年

2018年 平成30年

世の中の動き

- 1989年 「元号が「昭和」から「平成」に変わる
- 1993年 皇太子さまと雅子さまのご結婚
- 1995年 阪神・淡路大震災
- 1997年 消費税5%に増税
- 1999年 篠山町、西紀町、丹南町及び今田町が合併して篠山市になる
- 2007年 郵政民営化がスタート
- 2008年 アイフォンが日本初上陸
- 2010年 東北新幹線が全線開通
- 2011年 東日本大震災 アナログ放送終了 ウィリアム王子ご結婚